

小平市議会定例会 一般質問通告書

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 多文化共生社会の充実に向けて

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な内容を項目別に記入してください)

2015年4月現在、外国人登録者の数は約212万人、そのうち2割に当たる約42万人が都内に住んでいます。グローバル化の進展で外国人住民は増えており、小平市には4300人以上の外国人が暮らし、外国人留学生も多くいます。

2006年、総務省自治行政局から「地域における多文化共生推進プラン」が通知されました。地域の実情と特性を踏まえ、地域における多文化共生の推進を計画的かつ総合的に実施するよう、地域国際化におけるNPO、NGO、その他の民間団体との連携・協働につとめるように求められています。

外国人に対し、生活情報の提供や生活相談、また、居住、教育、労働、防災などに関する支援が必要であり、この間、市では国際交流協会と連携し、外国人市民に対する各種説明会や小学校ガイダンスなど具体的な支援も進んできています。市や国際交流団体が担ってきている「国際交流」や「外国人支援」、さらに多文化・多民族の協働に取り組むために、以下のことについて質問します。

1. 災害時の外国人市民への支援について
 - ① 情報伝達において工夫している点は何か。
 - ② 避難所等で生活する際のサポート体制は考えられているか。
 - ③ 外国人市民への防災意識の啓発はどのように行っているか。
2. 外国人市民の子どもに対する支援は、育児相談や就学前の相談会など行っています。外国籍の子どもたちへの学習面、生活面での支援について、現状の取り組みと課題をお示してください。
3. 国際交流協会とボランティアによる事業についての見直しの検討を経て、コミュニケーション支援や生活相談などの取り組みも実践されてきています。現状と課題、方向性について伺います。
4. 外国人市民の力をまちの活性化に活かすという発想をもって、外国人市民の声を聴く場をつくり市政に反映することも必要と考えます。ご見解を伺います。

上記のとおり、小平市議会会議規則題57条第2項により通告します。

2016年(平成28年)2月15日 小平市議会議長殿 小平市議会議員 氏名 平野ひろみ
受付番号【 】- (/ 2)
整理番号(通しNo.) …… ()